



# ペテコタ

2019年8月1日発行  
(毎月1回1日発行)

カトリック谷山教会

891-0113  
鹿児島市東谷山2-33-13  
TEL 099-268-2084  
FAX 099-284-5738

E-Mail: [taniyama-cc@lagoon.ocn.ne.jp](mailto:taniyama-cc@lagoon.ocn.ne.jp) URL: <http://www5.ocn.ne.jp/~tycc/>

発行人： 頭島 光 神父 編集委員： 太田勇二郎 岸誠之助

実に「信仰は聞くことから始まる」(ロマ 10:17) と言われます。その通り、人は神の言葉を聞くと、信じるままに行く先も知らずに出かける旅人のようです。この人はただの旅人でなく、祈りのうちに、最終の到達点を見据えています。さあ、いっしょに信仰の旅に出かけましょう。

## ◆聖なるもの

私たちの信仰の旅の目標は、ただひたすら、聖なるものとなることです。聖なるものにあこがれるのは人間だけです。人は誰であれ、魂の奥底においてそのような根源的な欲求を持っていて、それが望むと望まざるとに関わらず到着点なのです。ですから、聖画をみることで様々に想像力が駆り立てられていきます。聖なる者へのあこがれが、心の旅へと誘うようです。さながら聖なる者を求めて荒野を彷徨う、巡礼者のようです。

## ◆聖家族の旅

「人生は祈りの旅。祈りなしには、道を迷う。母なる人はその愛情をもって子供を育て、力ある父なる人は家族の盾となって、指し示す道の方向を聖霊を通して知る。それを示す神なる正義の太陽の光を全身に受けながら人生の道なき道を、時には憩いの時を過ごしながら探し、望みが無いと思える時にも、希望を忘れず歩み続ける。祈りの道は続く、果てしなく続く、光が完全に照らすその日まで。」

以上が、聖画の原点となった詩です。純心聖母会のシスター浦田和代さんから頂きました。

## ◆祈りのうちに

いま聖堂祭壇に向かって右側の壁に掲げておりますこの絵を眺めて、何度か祈るうちに、ひらめいた私

りの絵の説明になりますが、試みました。マリアとイエスはそのまま見て分かります。マリアさまはとも日本の母のように子どもをあやしています。幼子イエスさまはそのまま赤ん坊の姿です。特別な意味は感じません。でも、マリア様の背後に寄り添うかのように座る女性は誰でしょう。天使ガブリエルではないか、と思いました。お告げの後母マリア様の背後に寄り添って、あたかも守護の天使かのように母と子を見守っているのでしょうか。その手にはハトが聖霊のように見守っていらっしゃいます。

## ◆希望の光

天使の視線のかなたに光の玉がぼんやりと見える。それは栄光の輝き。まだ明確ではないが、いずれ復活の時にはより鮮明になることを指し示してい

る。反対側に見えるのは約束の虹、確かに神は救われるお方。その約束を果たされることを夢見ている。多くの西洋キリスト教美術に特徴的に見られるのは、聖人たちが私たちを見ている。しかし、この作品はそこが違う。ある意味、日常の風景がありのままにそのまま映し出されている。私にはそれが違和感なくスーッと入ってくる。全体的にはブルーな感じでありながら、憂いや淋しさより希望の光への誘いを感じる。

主任司祭 トマス頭島光 神父



今月の聖人から

## ラウレンチオ 助祭殉教者

8月10日



ラウレンチオはスペイン人であったが、シクスト2世教皇に助祭として仕えるためにローマに来た。ヴァレリアヌス皇帝の迫害の時 258 年に教皇が死刑を宣告されたので、彼は非常に悲しみ、教皇の後を追って刑場に行き「何故教皇が殺されて、助祭の自分が殺されないのか」と尋ねた。教皇は「私はあなたを残すのではない、三日後にはあなたも私の後を追うことになるだろう」と答えた。

ラウレンチオは教皇に従って殉教することを大いに喜んだが、その前にすることが一つあった。ローマの総督はラウレンチオに教会の全財産を政府にひき渡すように命じたが、彼は貧しい人々や、孤児、未亡人をたくさん集めてそれを全部施してしまった。そのうえ、教会の金や銀の幾分かも売り払って困っている人々に与えた。総督は非常に怒って、彼をゆっくり殺すようにと脅迫し、大きい鉄格子の上に彼を乗せ、とろ火で焼いて残酷に殺害した。

## Taniyama CC NEWS

7月28日は恒例の「谷山教会・納涼の夕べ」でした。18時開始。各班ご努力の模擬店が賑やかに並び、それを頂きながら歓談し、ひと夏の夕べを楽しく過ごしました。



## 典礼一口メモ

答唱詩編は第一朗読の後に唱えられます。神の言葉を味わった、その応答として歌われるものです。この時、会衆一同は積極的に典礼に参加することになります。現在の答唱詩編は、その時の朗読に合わせて選ばれているものですから、神の言葉をさらに深く歌うことで味わうことができます。神の言葉に詩編を歌うことで応答する、それが答唱詩編の歌なのです。歌い方は先唱者が詩編の部分を読み、会衆はそれを黙して聞き入ります。実際にこの歌い方が勧められています。



## Indonesia Redemptoristo

### Youth Gathering (IRYG)

2019年7月17日から21日まで、さまざまな地域から来た120人のインドネシア人の若者たちが Indonesia Redemptorist Youth Gathering (IRYG) の集会に参加しました。

この集会のテーマは「見て、話し合っ、一緒に始めましょう」ということです。セマラング教区の司教代理のヨハネストゥイハルサント神父様がこの IRYG の集会での開会式のミサを捧げられました。

ヨハネストゥイハルサント神父様は説教の中で、デジタル時代においてもイエス様の勇気のある証人になろうと若者たちに勧めました。彼にとって、イエス様の仲間として若い者は要石として主イエスキリストを深く崇敬して、そして絶大な努力でその主イエスキリストとの関係の絆を忠実に親しく深めて続ける必要があるのです。IRYG のイベントの間に、若い者たちはそれぞれの経験を喜びの内に分かち合いました。そして祝賀会の時、それぞれの創造的な踊りとか歌とかを皆の前で披露しました。この IRYG のイベントでインドネシア管区の管区長様、ヨアキム神父様と総長の顧問セバスティアン神父様がミサを捧げられました。その IRYG を経験したことを通して、若い者たちは、人間には様々な求めがあること、生活上の必要も教会の奉仕の上の必要でもあることを認めなければなりません、大切な言いたいことは、主イエスキリストはそのすべての必要を知っていてくださり、満たしてくださるという信仰を持っていることなのです。羊飼いとして主イエスキリストは羊としてすべての人に心を配り面倒を見るのです。ですから、主イエスのもとに来るならば、その主イエスと共に歩んで生きるならば、何も心配がないのではないのでしょうか？



皆さん

人間として私たちは見える生活だけで満たされればよいのではなく、信仰において、主イエスキリストの内に霊的な渇きが満たされることによって真の幸福を得ることができます。主イエスは真の私たちの羊飼いであり、私たちのためにいのちを捨てて救ってくださる方なのです。ですから、主のもとにすべての必要なことを委ねることを通して、私たちがいいよ主の偉大さを見ることができるのです。何よりも私たちが主イエスキリストによって救われた者になっていることを分かって来るのではないのでしょうか？

皆さん、

日常生活の中で、主イエスキリストを信じ従って生きる者として私たちは、主イエスキリストのことを広く多くの人々に宣べ伝えましょう。主は私たちすべての必要を知っていてくださる方なのです。そして、その主が日常のなかでさまざまなものを育ててくださり、実りを与えてくださることを感謝いたしましょう。

令和元年 谷山教会 8月の予定と祝日表 (8/1~8/31) 西暦2019年

日時	典礼 と 行事	朗読奉仕	掃除	班会等
8月1日 (木)	記念日 聖アルフォンソ(リヨリ) 司教教会博士 10:00 聖アルフォンソ記念ミサ			
2日 (金)	19:00 初金ミサ			
3日 (土)	14:00 健康講座 19:00 年間第18主日のミサ		⑩	⑩掃除後教会
<b>4日 (日)</b>	<b>9:00 年間第18主日</b>	後藤、岸は		
5日 (月)	6:30 朝ミサ			
6日 (火)	祝日 主の変容 6:30 朝ミサ	日本カトリック平和旬間 ~15日		
7日 (水)	19:00 水曜ミサ ミサ後 結婚講座			
8日 (木)	記念日 聖ドミニコ司祭 6:30 朝ミサ			
9日 (金)	6:30 朝ミサ			
10日 (土)	祝日 聖ラレンティオ助祭殉教者 19:00 年間第19主日のミサ		①	①掃除後教会
<b>11日 (日)</b>	<b>9:00 年間第19主日</b>	村山、上原		
<b>12日 (月)</b>	6:30 朝ミサ	振替休日「山の日」		
13日 (火)	6:30 朝ミサ			
14日 (水)	記念日 聖マキシミアノ・マリア・コルベ司祭殉教者 19:00 水曜ミサ			
15日 (木)	祭日 聖母の被昇天 9:00 朝ミサ 10:30 キリスト教伝来記念ミサ(サビエル教会)			
16日 (金)	6:30 朝ミサ			
17日 (土)	19:00 年間第20主日のミサ		②③	②③掃除後教会
<b>18日 (日)</b>	<b>9:00 年間第20主日</b>	當、増田		
19日 (月)	6:30 朝ミサ			
20日 (火)	記念日 聖ヘルナンド修道院長教会博士 6:30 朝ミサ			
21日 (水)	記念日 聖ピオ十世教皇 19:00 水曜ミサ ミサ後 結婚講座			
22日 (木)	記念日 天の元后聖マリア 6:30 朝ミサ			
23日 (金)	6:30 朝ミサ			
24日 (土)	祝日 聖バルトロマイ使徒 19:00 年間第21主日のミサ		④	④掃除後教会
<b>25日 (日)</b>	<b>9:00 年間第21主日</b>	岸、ベネ		
26日 (月)	6:30 朝ミサ			
27日 (火)	記念日 聖モニカ 6:30 朝ミサ			
28日 (水)	記念日 聖アウグスチヌス司教教会博士 19:00 水曜ミサ			
29日 (木)	記念日 洗礼者聖ヨハネの殉教 6:30 朝ミサ			
30日 (金)	6:30 朝ミサ			
31日 (土)	19:00 年間第22主日のミサ		⑤⑪	⑤⑪掃除後教会

奉納は掃除当番班が行う  
八月の行事当番は十班

ロザリオの祈り	[毎週(火) 10:00]	6日、13日、20日、27日
レジオ・マリエ	[毎週(水) 14:00]	7日、14日、21日、28日
聖書と教理- I	[毎週(木) 15:00~16:30]	1日、8日、15日、22日、29日
聖体礼拝	[毎週(木) 13:30~14:30]	8日、15日、22日、29日 (1日はサビエルで7:00)
聖書と教理- II	[毎週(金) 9:00~10:00]	2日、9日、16日、23日、30日